



ちよつと直せば、乗れるのに

—10月は「リサイクル推進月間」—

地球上の資源には限りがあります。資源は再利用して大切にしなければなりません。

国では、平成三年から「リサイクル推進月間」を定め、資源の有効利用、廃棄物の発生の抑制、環境の保全を呼び掛けています。

大館市では、五年度から資源ごみの回収を始めました。五年度に回収した資源ごみは、一時預かり所回収分が約千六トン、団体回収分が約八百五十四トン、合計千八百六十四トン。団体回収については、資源ごみ一キロにつき三円の奨励金を交付しています。資源ごみとして回収しているのは、古紙類、缶類、瓶類、その他の金属です。

【資源ごみを出す時の注意事項】

- 透明で見える袋または、縦五十センチ、横三十センチ以上の半透明の買物袋に入れてください。
- 新聞、雑誌、ダンボールは、袋に入れるか十字に束ねてください。
- 資源ごみとして回収する瓶類は、一升瓶、ビール瓶、サイダー瓶だけです。その他の瓶類は、燃やせないごみの日に出してください。
- アルミ缶とスチール缶は出来るだけ分けて出してください。
- 石油ストープは油を完全に抜き取ってください。
- 一とう缶は付着物を取り除き、つぶしてください。

問 環境衛生課

☎ 42-2169

☎ 広報おおだて 平成6年10月1日号(No.614)
 発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20番地
 ☎ 0186-49-3111
 編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

☎ 広報おおだては再生紙を使用しています。

(表紙・稀刈り。二井田地区で)